

令和7年度第3回 君津警察署協議会

1 開催日

令和7年12月9日（火曜日）

2 開催場所

君津警察署

3 出席者

・協議会委員 7人 　・警察署 10人

4 業務報告

- (1) 令和7年10月末の刑法犯認知件数、電話詐欺発生状況及び抑止の取組等について
- (2) 令和7年11月末までの交通人身事故発生状況について
- (3) 「頼れる誇れる思いやりのある千葉県警察」の確立に向けた取組の推進について

5 警察署からの諮問事項

【諮問】交通取締り指針について

【答申】なし

6 委員からの要望・意見等

- (1) 【質問】高齢者が第一当事者となる交通人身事故について、具体的な事故原因は何か。

【回答】交差点を曲がる際の横断歩道を歩いている歩行者等に対する安全確認ができていないなど、安全不確認が大半を占めています。

- (2) 【質問】自転車盗の発生件数が大幅に減少したのは何らかの対策により効果が出たのか。

【回答】各種キャンペーンで施錠グッズを配布したことや、少年犯罪の取締を強化して不良少年グループの解体を進めたこと等による効果であると考えております。

- (3) 【質問】特殊詐欺について件数的に増加しているが、1件あたりの被害額も高額化しているのか。

【回答】発生状況から分析すると、1件の被害額も増加している状況が見受けられます。

- (4) 【質問】横断歩道で歩行者側が車に先に行って欲しいときはどうすればいいか。

【回答】歩行者側が車両に対して進路を譲るという明確な意思表示をすれば、車両が進行しても車両運転手は交通違反の対象にはなりません。

- (5) 【質問】君津警察署の男性警察官の育児休業取得期間はどのくらいか。育児休業を取得するデメリットはないか。

【回答】 2～4週間が多いです。男性警察官が育児休業を取得しても配置ポストや昇任に影響を受けることはありません。

(6) **【意見】** 県民や現場の視点に立った業務改善の推進という話があったが、警察官にはできるだけ市民感覚を持った人になって欲しい。

【回答】 参考とさせて頂きます。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 諮問検討事項

【諮問】 高齢者に対する警察広報を効果的に推進するための手段・方法等について

【答申】

- (1) 文書よりも口頭（耳）の方が印象に残りやすいと思うので、自治会などの集まりに警察官を派遣して各種広報をしてもらう
- (2) 犯罪の発生傾向に応じて年間の広報等の計画を作成して取り組む
- (3) 孫や子どもからの影響力は強いので、家族を介して広報を実施する
- (4) 各種広報をもっと目に付く仕様にする
- (5) 特殊詐欺の実際の電話音声を聞いてもらう